

1 貨幣経済の広まり P126~

- (1) 【 享保の改革 】
8代将軍【 徳川吉宗 】による政治改革
◎ (幕府財政) の立て直し
質素・倹約
収入増 = 米 ← (新田) 開発・定免法・上米の制
特権 … 名字 帯刀
○ 【 公事方お定め書 】 … 裁判の規準を文書でまとめ、判断の目安にした
○ 人材登用 … 大岡忠相 など
○ 実学 … 洋書の制限緩和
○ (目安箱) … 庶民の意見を聞く
- (2) 工業の発展
【 商品作物 】の生産拡大 … 綿花・紅花・藍 他
↓
(自分で消費せずに販売目的で生産)
【 問屋制家内工業 】 … 問屋が原料や道具を与え、商品を買取る生産方法
※ 生糸の急速な国産化 (桐生：群馬、上田：長野)
〈農村の変化〉
◎ (貨幣) 経済の広まり
売る：作物 買う：農具や肥料
※ 格差拡大 【 地主 】 ⇄ 【 小作人 】
より豊かに より貧しく

2 人々の要求と改革 P128~

- (1) 人々の要求
① 【 百姓一揆 】 (農村) … 年貢減免・役人の不正の訴え
② 【 打ちこわし 】 (都市) … 米を買い占める商人への不満
- (2) 【 田沼意次 】 (老中) の政治
◎ [旧] 年貢だけの収入 → (経済) の活性化からの利益
○ 株仲間の奨励 → (税) を取る
○ 長崎貿易の改革 … 銀を輸入 (回収) できるようになった
○ 印旛沼の干拓、蝦夷地の調査
〔結果〕 (失敗)
① 政治の乱れを指摘される ← (自由) な風潮が広まったため
② 天明のききん … (百姓一揆) ・ (打ちこわし) が多発し不安定な世の中に

2 人々の要求と改革 続き P128~ 第4部第5章

- (3) 【 松平定信 】 (老中) の政治改革 → 【 寛政の改革 】
◎ (ききん) 対策に期待 + 財政再建 (質素 ・ 倹約)
○ 農民を村に帰す
○ 米を蓄えさせる … (ききん) への備え
○ (商品作物) の栽培制限 … 米を生産させるため
○ (朱子学) 以外の学問を禁止、昌平坂学問所をつくる
○ 旗本や御家人の借金を帳消しにする
〔結果〕 (6) 年で終了 … (厳しさ) が批判的に
※ 諸藩も独自に改革を行う (例) 米沢藩 上杉治憲 (鷹山)

3 【 化政文化 】 (19c初) P130~

- (1) (江戸) の庶民が文化の担い手
○ 歌舞伎・相撲・落語
○ 【 川柳 】 や 【 狂歌 】 … 世相を皮肉る歌
○ 俳諧 … 与謝蕪村・小林一茶
○ 浮世絵 … 錦絵 ← 多色刷りの (版画)
東洲斎写楽 (役者絵)
喜多川歌麿 (美人画)
【 葛飾北斎 】 ・ 【 菱川師宣 】 (風景画)
○ 小説 … 十返舎一九「東海道中膝栗毛」・滝沢馬琴「南総里見八犬伝」
○ 寺社参拝の流行 … 百姓も
- (1) 学問
① 【 国学 】 … 日本古来の精神に学ぶ
(本居宣長) 「古事記伝」 ⇒ のちの尊皇攘夷運動に影響を及ぼす
② 【 蘭学 】 … 西洋の学問 (オランダ語で学んだ)
(杉田玄白) ・ (前野良沢) 「解体新書」
(シーボルト) 医学を伝える
【 伊能忠敬 】 … 精巧な日本地図を作成
③ 教育
【 寺子屋 】 … 庶民に「読み・書き・そろばん」を教える
(藩校) … 諸藩での藩士教育 宇都宮藩校：(修道館)